

## YZF-R1/R1M

プレスト参考小売価格

|                         |                              |
|-------------------------|------------------------------|
| YZF-R1                  | ¥2,376,000 (車両価格 ¥2,200,000) |
| YZF-R1 60th Anniversary | ¥2,430,000 (車両価格 ¥2,250,000) |
| YZF-R1M                 | ¥3,186,000 (車両価格 ¥2,950,000) |

※プレスト参考小売価格(リサイクル費用含む)には、保険料・税金(消費税を除く)、配送料・排出ガス試験結果成績表等、登録に伴う諸費用は含まれておりません。※詳しくはプレストオフィシャルショップまでお問い合わせください。

■主要仕様諸元(仕向地:カナダ) [ ]内はYZF-R1M

### ENGINE

|            |                                    |
|------------|------------------------------------|
| 原動機種類      | 4ストローク・水冷・DOHC・4バルブ                |
| 気筒数配列・総排気量 | 並列4気筒・998cm <sup>3</sup>           |
| 内径×行程      | 79.0 × 50.9mm                      |
| 最高出力       | N/A                                |
| 最大トルク      | 112.4N・m (11.5kgf・m) / 11,500r/min |
| 燃料供給       | 電子制御フューエルインジェクション                  |
| 始動方式       | セル式                                |
| 燃料タンク容量    | 17ℓ                                |
| 変速機形式      | 常時噛合式6段                            |
| 二次減速機構     | チェーンドライブ                           |
| 二次減速比      | 41/16(2.563)                       |

### CHASSIS

|          |                                                                       |
|----------|-----------------------------------------------------------------------|
| 全長×全幅×全高 | 2,055×690×1,150mm                                                     |
| シート高     | 855mm[860mm]                                                          |
| 軸間距離     | 1,405mm                                                               |
| 装備重量     | 199kg[201kg]                                                          |
| 懸架装置     | 前 テレスコピックフォーク<br>後 スイングアーム                                            |
| 緩衝装置     | 前 KYB製コイルスプリング/オイルダンパー[ÖHLINS製]<br>後 KYB製コイルスプリング/ガス・オイルダンパー[ÖHLINS製] |
| 制動装置     | 前 油圧ダブルディスク(外径320mm)<br>後 油圧シングルディスク(外径220mm)                         |
| タイヤサイズ   | 前 120/70ZR17M/C(58W)<br>後 190/55ZR17M/C[200/55ZR17M/C(78W)]           |

**安心・満足の「製品保証」&「購入特典」。**  
**プレスト独自のプレミアムパッケージ!!**

YZF-R1/R1Mには、これまでのスポーツバイクカテゴリーの概念をすべて変えるほどのヤマハ独自の先進テクノロジーが搭載されています。だからこそ、YZF-R1/R1Mの購買を検討した高い技術力を有している「PRESTO OFFICIAL SHOP」のみでの販売を認めています。YZF-R1/R1Mは、2年間の保証を提供。信頼できる確かな製品保証を受けられることが、さらなる安心と満足へとつながることでしょう。納車時にはプレストオリジナルの「ライセンスプラケット」「日本語版オーナーズマニュアル」、車検証保管などに便利な「ドキュメントフォルダ」、機能性抜群のマルチツール「レザーマン レブ」を差し上げます。

※1 プレミアムパッケージの商品は、一部変更になる場合があります。  
※2 コンペティションモデルを除く

製品保証カード

ドキュメントフォルダ  
(プレストロゴ入り)

レブ  
(プレストロゴ入り)

ライセンスプラケット  
(プレストロゴ入り)

日本語オーナーズ  
マニュアル

モーターサイクル  
アクセサリカタログ

Y'S GEAR

**株式会社プレストコーポレーション**  
〒105-0014 東京都港区芝1-4-7 ニチガビル 3F  
<http://www.presto-corp.jp>

16040610700

**R1**



ディーパーブリッシュブルーメタリック(DPBM)

**R1** 60th Anniversary



ライトレディッシュイエローソリッド1(LRYS1)

**R1M**



ブルーイッシュホワイトメタリック2(BWM2)

●本仕様は予告なく変更することがあります。●仕様変更などにより写真や内容が一部実車と異なる場合があります。●ボディカラーは印刷の為、実車と異なって見える場合があります。●写真には一部オプション装備品が含まれています。●諸条件により取扱い商品が変更になる場合もあります。●ご使用前には取扱い説明書をよくお読み下さい。●このリフレット紙面に記載されている内容は予告なく変更することを予めご了承願います。●画像は合成加工を施しています。●この印刷の無断転載・無断使用はお断りいたします。●2016年3月現在

**PRESTO CORPORATION**

YAMAHA ▶ YZF-R1/R1M



High tech armed Pure Sport  
**R1 & R1M**



**R1** と、世界を変えろ。



1998年、初代YZF-R1誕生。  
No Compromises. [妥協しない] というキーワードのもと、  
スーパースポーツというカテゴリーを切り拓いてきた。  
しかし、この開発スローガンでは、  
これまでの延長線上のものしか生まれない。  
別次元の存在を創り出すにはどうすればいいか。

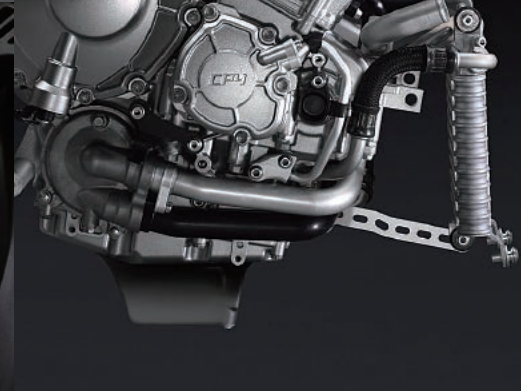
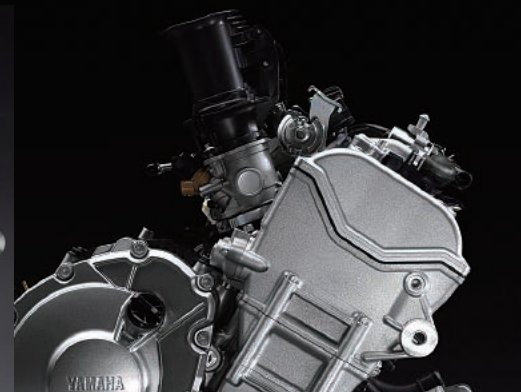
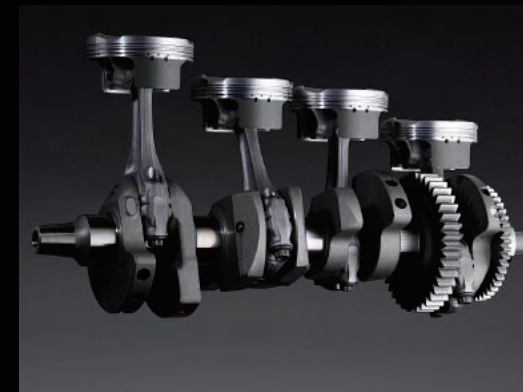
No Excuses. [いいわけしない]。

ものづくりにとって最も重い言葉を、  
新たに開発スローガンに設定した。

フレーム、エンジン、デザイン。  
名前以外は、見直され  
あなたの予想は、すべて裏切った。  
それがYZF-R1/R1Mだ。  
いまここに、新たなカテゴリーが創造され、  
スーパースポーツからビュアスポーツへと生まれ変わった。  
YZF-R1/R1Mと共にあるなら、  
昨日までの自分の世界は変わっていく。

No Excuses.

“High tech armed Pure Sport”を体現した、  
敗北を許さないパワーユニット「CP4」。



前にいるのは1台だけ。立ち上がりで抜けるか、抜けないか。そんなとき、スロットルを開けるとともに圧倒的なパワーが路面を掴んでいくトラクションを頼もしく感じることができる。それがクロスプレーンエンジン「CP4」。  
998cc水冷4ストローク直列4気筒・4バルブエンジン。YZF-R1/R1MにはMotoGPマシンYZR-M1に搭載されている、車体の挙動に安定性をもたらすクロスプレーン型を採用。歴代YZF-R1でも採用されていたが、2015モデルではじめてショートストローク化した。エンジンの回転数をさらに上げ、エンジン出力を高めることで、パワーの底上げを実現している。また、FSチタンコンロッドを二輪市販車としては世界で初搭載し、軽量化によるロス馬力を低減化した。その

結果、歴代YZF-R1よりエンジン回転数が1000rpm上がることになり、さらにYZR-M1に近い高回転域を得ることを実現した。フェーエルインジェクションは、CP4エンジンのハイパワーを引き出すためにツインインジェクターを装備。燃焼速度を高めることで、優れた出力とトルク特性に貢献している。  
エキゾーストノットにもこだわった。クロスプレーンサウンドとも言ふべき不均衡隔爆発による独特の排気音は、MotoGPマシンYZR-M1の音を再現している。ストレートを駆け抜けるとき、減速からコーナーを曲がるとき、耳からトラクションを感じられるような独特のミックスサウンドを奏でる。そう、サーキットで聞いていたあのエンジンサウンドが自分のものになるのだ。

走りの限界を越える、  
引き締められたボディ。



高速ストレートから、1コーナーへ切り込んだとき、接地した路面からスイングアーム、そしてフレームまでぶれることなく、意図したままのラインをトレースする。リスクを感じることなく、もっと攻めることができる。そう思わせてくれるのは、YZF-R1/R1Mの安定した驚異的なマシンバランスにある。  
YZF-R1/R1Mはアルミ製デルタボックスフレームを採用。旋回中のライン自由度を高めるため、車体全体の縦・横・ねじれにおいて最適なバランスで設計。また、シートレール、ホイールにマグネシウム、タンクにアルミといった軽量素材を、車体の重心から離れた部品位置に採用し、マスを集中化させることで、さらに高い運動能力を発揮。さらに、歴代YZF-R1より10mm短いホイール

ベースが、最小回転半径3.3mと旋回性をアップさせた。また、YZR-M1の思想を反映したフォースド・エア・インテークを採用。走行風圧さえもフル活用し、新気吸入効率を向上させている。さらに、ブレーキは、軽快なハンドリングにも寄与するφ320mmダブルディスクとモノブロック・アルミ製4ピストン2バンド対向型キャリパーをフロントに、良好なコントロール性を備えるφ220mmディスクとアルミ1ピストンピンスライド方式キャリパーをリアに採用している。

*engine*

*Frame / FORM*



シンクロする最速への欲求。  
3次元的な動きを検出する「IMU」。



**LCS**  
Launch control system  
発進時にホイールスピンやウィリーを抑え、俊敏なスタートダッシュをサポートする。



**ABS**  
Antilock brake system  
**UBS**  
Unified brake system  
ブレーキング時のタイヤのロックによるスリップを防ぐ。



ズズッと、リヤがすべりだす。その瞬間、アクセルのオン・オフによりマシンの挙動を操っていく。これまでマシンの動きは視覚や聴覚はもちろん、指先、足先のフィールなど身体全体で感じ取り、次の操作への判断を決定してきた。プロのライダーならずとも、すべてのライダーが追い求めてきたこの感覚を、YZF-R1/R1Mは「IMU (Inertial Measurement Unit)」により把握。次の動きを瞬時にマシン全体に指令することを可能にした。

直訳すると慣性測定装置と呼ばれる、二輪市販車において世界で初搭載の「IMU」。IMUは走行中の「ピッチ」「ロール」「ヨー」の方向の動きを検出するジャイロセンサー、そして「前後」「上下」「左右」の各方向の加速度を検出するGセンサーの6方向から車体の動きを検出。これにより後輪の横すべりや、車体の上下姿勢、バンク角など3次元的な車両の動きを把握する。さらに、検出された車体の状況を、瞬時にTCSや

**SCS**  
Slide control system  
後輪の横滑り時に駆動力を制御。3段階とオフで介入レベルを設定可能。

**TCS**  
Traction control system  
バンク角や後輪空転時に駆動力を制御し、最大限のトラクションを生む。9段階の介入レベルとオフで設定可能。



**LIF**  
Lift control system  
加速時の前輪の浮き上がりを駆動力により制御、加速ロスを低減する。3段階とオフで介入レベルを設定可能。

**QSS**  
Quick shift system  
クラッチレバーの操作を行わずに、シフトペダルのみの操作で滑らかにシフトアップ。駆動力を途切れさせることなくトラクションを持続させる。2段階とオフで設定可能。



ERSなどの制御デバイスYRC (ヤマハライドコントロール) に送信し、車体を最速かつ最適なパフォーマンスへと変質させる。YZF-R1/R1M 最大の武器、それが、「IMU」である。

#### ライダーのリミッターを引き上げる 最新電子制御システム。

YZF-R1/R1Mは、すべてのライダーを限界域の速さへと導いた。その秘密は、この制御システム。IMUの指令により、加速時の後輪空転を制御しトラクションを生み出すTCSや、後輪横すべりを駆動力で制御するSCSなど、ライダーの操作を発進からコーナリング、停止まで、あらゆるシーンで7つの制御によりサポートする。スポーツ・ライディングを安全に、かつ限界域で楽しむことを可能にした。さらにYZF-R1M には、走行中に前後サスペンションの減衰力を理想的な状態で調整するÖHLINS製の電子制御サスペンションを搭載している。

*electronic  
control*



## YZF-R1/R1Mは最速を身に纏った。

デザインコンセプト「The Speed Racer」。サーキット最速のマシンにふさわしいデザインとはなにかを研ぎ澄まし、まったく新しいYZF-R1/R1Mのシルエットが生まれた。そのベースとなったのが最も空気抵抗がない「水平基調」。風だけでなく次元さえも切り裂くような先鋭的なデザインは、見るからにサーキットで畏怖される存在となることだろう。フロントフェイスは歴代YZF-R1と同じく2ポイントキャッチながら、省スペースのLEDをボディの中心に極力寄せて配置、エア吸入ダクトを軸とした独自のアイデンティティを確立した。ヘッドライトレスのような印象に加えて、レース仕様モデルファイとしても外観がほとんど変わらず、レースに挑むような気持ちを常に抱かせてくれる。また、テール、バックミラー、マッドガードなど、細部にまでこだわった空力デザインにより、空気抵抗を徹底的に低減した。

YZF-R1Mのカラーは、レーシーなブルーイッシュホワイトメタリック2。挑戦的な開発姿勢を表現したカラーリングは、ヤマハの技術が結集したフラッグシップマシンであることを象徴。また、空気を切り裂く「The Speed Racer」というデザインコンセプトを、さらに強調することにも成功している。

*the speed racer*

## MotoGPマシンの開発技術から生まれた、贅肉0%への挑戦。

軽量化はマシンのパフォーマンスを格段に跳ね上げる最良の方法といえよう。もちろん、重量配分、剛性も含め、すべてをクリアしなければならない。No Excuses.[いいわけしない]。このコンセプトは、チタン、マグネシウム、アルミなどの素材を、様々なパーツに投入することを決断させた。アルミ製17ℓ燃料タンクはニーポケット部を大きくえぐり、軽量化に加えてアクションライドに適したデザインへ。また、高い走行性能を引き出すために、二輪市販車初のマグネシウム鋳造ホイールを採用した。これは日本の職人がプライドをかけて製作したもので、フロント単体で530g、リヤ単体で

340gの軽量化を実現している。そしてFSチタンコンロッド。鉄同等の強度がありながら比重は約60%軽いチタンを使うことで軽量化し、パワーロスを低減している。クラッチは小径・軽量ながら高出力に見合ったクラッチ容量確保が可能なアシスト&スリッパークラッチを採用。歴代YZF-R1と比べ19%の軽量化と、約7%の小径化を実現している。達成された車体重量はYZF-R1が199kg\*、YZF-R1Mが201kg\*。歴代YZF-R1と比較すると全長15mm、ホイールベースは10mm短縮されている。YZF-R1/R1Mは、極限まで贅肉を削ぎ落とされた、闘うマシンとなっていることがひと目で分かることだろう。

※現地仕様



*weight saving*





昨日までの自分に挑み続ける者へ。

不屈の象徴。

**R1**

ディープパーブリッシュブルーメタリック (DPBMC)



## YRC (YAMAHA Ride Control)

YRC (YAMAHA Ride Control) は、  
左右ハンドルのスイッチで設定可能。

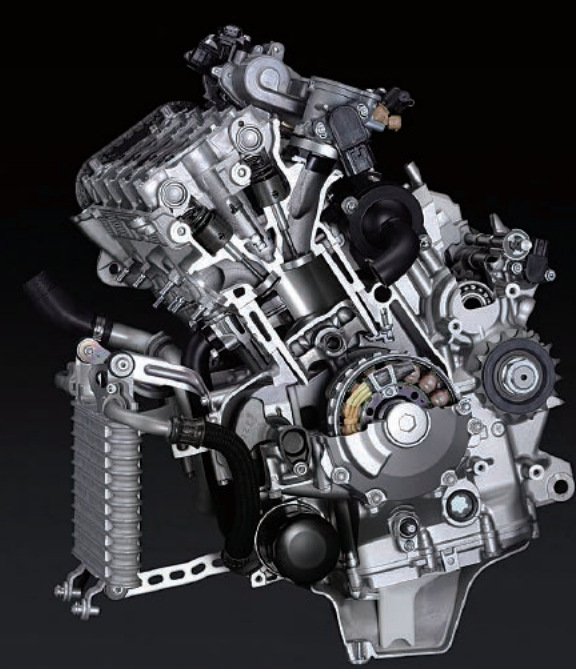
YZF-R1/R1MはPWR (パワーモード切替システム) 及び、YRCを採用。  
ホイールスイッチで好みに応じて走行モードを自在に選択できる。



さらに、タブレットなどを使用し、7つの制御介入度のセッティングが可能。サーキットの名前でセッティングモードを保存することもできる。自宅などでセッティングをして、乗車前にセッティング変更することも可能である。



## Engine

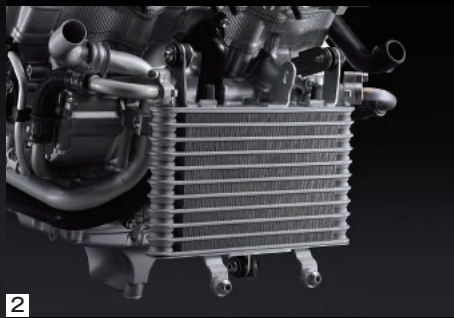
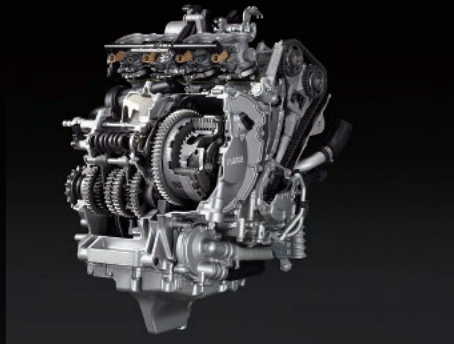


1

1 歴代YZF-R1/R1Mを越える最大出力を発揮するクロスプレーンエンジンCP4。ショートストローク化し、FSチタンコンロッドなどを採用。歴代モデルから4kgの軽量化も実現している。

2 高速走行で油温を安定化させる空冷オイルクーラー。

3 プレストと共同開発したアキラボヴィッチ製スリップオンマフラー。日本の環境基準に適合するだけでなく、世界最高峰のモータースポーツで裏付けられた性能と、ライダーをその気にさせるサウンドを楽しめる。



2



3

## Suspension & Wheel



4



4

4 日本の職人により仕上げられた二輪市販車初のマグネシウム铸造ホイール。歴代YZF-R1と比べてもフロントで530g、リヤで340gの軽量化を実現している。

5 アルミ製タンクは、軽量化とライダーアクションの自由度拡大のため、高度な加工技術によりニーポケット部を大きくえぐり、アクションライドに適したタンク形状にしている。

6 コーナーリング時に求められる体重移動と乗車姿勢の自由度を確保する幅広タイプのライダーシート。

7 YZR-M1をイメージさせるデザインのフロントカウル&スクリーン。ハイスクリンを装備し、高速域の風圧によるライダーへの影響を抑えている。

8 アルミ製デルタボックスフレームは、車体全体の縦・横・ねじれにおいて最適なバランスで設計。旋回中のライン自由度を高めている。



5



6



7



8

## Cowling & Chassis

## Light



9



10



11

9 歴代YZF-R1の2ポイントキャッチのデザインを継承したLEDヘッドライト。特徴的なポジションライトは、イグニッションオンで瞬間的に点灯。エンジン停止時は生命体が眠りに入るかのごとく徐々に減光して消灯する高輝度LEDを採用している。

10 LEDフラッシャーがビルトインされたバックミラー。レース参加時に取り外しても、ライダーへの空力影響がほとんどないように設計されている。

11 ウイング形状のテールカウルは、走行風をマシン内側に流し込むデザインになっており、跳ぶような軽快さを演出。また、LEDテールランプはYZF-R1の「1」が象徴的に点灯する。

12 レース走行時の視認性が高い液晶メーターパネルと、適材適所にスイッチ類が配置された操作性に優れたハンドルまわり。



12

# Feature

# R1





# M の称号。

誰よりもサーキットを楽しむ者へ。



自分自身の走りを検証できる  
GPSロガー機能「Y-TRAC」。  
YZF-R1Mは、CCUとGPSにより、サーキット走行時のデータを記録できる。タブレットを使用しスロットル開度、エンジン回転数、使用ギアなどが走行ログとともに表示され、自分の走りの分析が容易になっている。また、他車の走行データを受け取ることができ、比較・分析することもできる。



ドライカーボン製カウル採用。  
アッパーカウル、サイドカウル、フロントフェンダーに質感の高いドライカーボンを採用。



アルミ地のまま仕上げたタンク。  
アルミをヘアライン仕上げにした美しいフューエルタンク。



エンブレム。  
所有感を刺激する「R1M」のロゴをフューエルタンクに配している。



ÖHLINS製電子制御サスペンション搭載  
「IMU」および、各センサー情報に基づき、走行状況に応じて前後サスペンションの伸・圧減衰力を統合制御。

**R1M**

ブルーイッシュホワイトメタリック2 (BWM2)



# 魂の継承。

栄光の歴史を共に背負っていく者へ。



ヤマハが米国で挑戦をはじめたころ、  
鎖に見える特徴的なパターンから“チェーンブロック”  
とよばれていたヤマハ伝統のグラフィック。  
いまでは“スピードブロック”と名付けられ、  
なかでもイエローは数々のレースに勝利してきたヤマハの象徴として、  
“インターカラー”と特別な名前で呼ばれている。  
創立60年を機に、この伝説のレーシングカラーが復活した。



ライトレディッシュイエローソリッド1 (LRS1)

## Custom Parts



2CR-211D0-00-00  
CRASH SLIDER Side Protectors



2CR-261C0-00-00  
SPRINT SCREEN SMOKE

※ノーマルスクリーンのスモークバージョン



2CR-F83J0-00-00  
ENDURANCE SCREEN - CLEAR



2CR-F83J0-10-00  
ENDURANCE SCREEN - SMOKE



2CR-FRCVK-00-00  
BILLET RACING COVER KIT -ONE

※ライセンスプレートホルダー及びバックミラー  
を外した際のカバー(サーキット使用のみ)



2CR-FCHNC-00-00  
CHAIN GUARD



2CR-FLPH0-00-00  
LICENSE PLATE HOLDER

※位置調整可能なフットペダル類のセット



2CR-FRSET-00-00  
BILLET FOOT PEDALS ADJUSTER KIT  
BLUE



2CR-FRSET-10-00  
BILLET FOOT PEDALS ADJUSTER KIT  
TITANIUM



2CR-FRPEG-00-00  
BILLET FOOT PEGS RIDER



2CR-FRCVK-10-00  
BILLET RACING COVER KIT -TWO

※バッシュジョーフトレストを外した際のカバー



2CR-FCLLV-00-00  
CLUTCH LEVER BLUE



2CR-FCLLV-10-00  
CLUTCH LEVER BRONZE



2CR-FFBRL-00-00  
FRONT BRAKE LEVER BLUE



2CR-FPPEG-00-00  
BILLET FOOT PEGS PASSENGER



2CR-FCRCP-00-00  
BILLET CRANKCASE PROTECTOR  
LEFT



2CR-FCRCP-10-00  
BILLET CRANKCASE PROTECTOR  
RIGHT



2CR-FEGFC-00-00  
ENGINE OIL FILLER CAP



2CR-FFAXP-00-00  
FRONT AXLE PROTECTION KIT



2CR-FFBRP-00-00  
BILLET FRONT BRAKE LEVER GUARD



2CR-FCLLV-P0-00  
BILLET CLUTCH LEVER GUARD



2CR-FRMCT-00-00  
FRONT BRAKE LEVER REMOTE  
CONTROL KIT



2CR-FCHAD-J0-00  
BILLET CHAIN ADJUSTER BLUE

※2個セット



2CR-FCHAD-J1-00  
BILLET CHAIN ADJUSTER TITANIUM

※2個セット



2CR-FRAXP-00-00  
REAR AXLE PROTECTION KIT



2CR-F71A0-00-00  
STAND HOOK



2CR-247F0-00-00  
SINGLE SEAT COVER BLUE

※R1M 非対応



2CR-247F0-40-00  
SINGLE SEAT COVER YELLOW

※R1M 非対応

Motoco®

輸入・取扱い 株式会社 モトコ  
〒167-0042 東京都杉並区西荻北5-20-11

TEL 03-3394-1414  
FAX 03-3394-5055

IP 050-5517-3927  
E-mail mail@motoco.co.jp